

魚沼市新ごみ処理施設建設予定地地質調査業務委託 特記仕様書

本業務は、「測量・設計・調査業務委託標準仕様書(新潟県土木部)」(以下、「標準仕様書」という。)のほか、魚沼市委託契約条項(令和4年魚沼市告示第159号。以下「委託条項」という。)及び本特記仕様書に従い実施するものとする。

1 業務目的

本業務は、当該敷地の地盤構成を確認し、建築構造物の基本設計や施工に必要な地質情報を得ることを目的とする。

2 業務内容

委託番号：5 債新整委第2号

業 務 名：魚沼市新ごみ処理施設建設予定地地質調査業務委託

履行期間：120 日間

(令和5年度から令和6年度までの債務負担行為)

履行場所：魚沼市 中島 地内

3 現場条件

騒音規制法で指定された特定建設作業区域：該当なし

振動規正法で指定された特定建設作業区域：該当なし

4 業務項目

1) 地質調査

ボーリングより深度方向の土質分布を把握し、同時に深度1.0mより1.0mごとに標準貫入試験を行い、N値を測定すること。また当該箇所は地下水が豊富に賦存している可能性が高いため、ボーリング孔を利用した現場透水試験を行い、地盤の透水係数等を調査すること。さらに、標準貫入試験試料を用いて室内土質試験を行い、地盤の透水性や液状化検討に必要な土質データを取得すること。

① オールコアボーリング(φ66mm 深度12.0m×5箇所)

② 標準貫入試験

③ 現場透水試験

④ 室内土質試験

⑤ 解析等調査(資料整理とりまとめ・断面図の作成)

※ボーリング箇所は別紙【平面図】のとおりだが、契約後現地にて監督員と協議のうえ決定すること。

※ヘリポート管理の関係から、ボーリング作業は契約後速やかに行い、遅くとも5月中には完了させること。

2) 解析等調査

ボーリング柱状図を作成し予定地内全体の地質想定断面図を作成すること。また総合解析とりまとめとして、設計に必要な地盤定数の設定、支持地盤の評価、設計施工上の留意点等を取りまとめ、報告書を作成すること。

① 既存資料の収集・現地調査

② 資料整理とりまとめ

③ 断面図の作成

④ 総合解析とりまとめ

3) 打合せ協議

・業務着手時 1回

・中間時 1回

・成果品納品時 1回

※回数の変更があった場合でも契約変更は行わないものとする。

5 業務実績情報システム(テクリス)登録

受注者は、本業務の契約・変更・完了時において、監督員の確認を受けたうえで業務情報を業務実績情報システム(テクリス)へ速やかに登録すること。

6 必要な技術者の配置

- 1) 受注者は、本業務の遂行にあたり主任技術者を定め、業務全般にわたる技術管理を行うものとする。
- 2) 主任技術者は、次のいずれかの資格を有し、業務について十分な知識と実務経験を有する者とする。
 - ① 技術士法(昭和 58 年法律第 25 号)による技術士
 - ・技術部門：「建設部門」で選択科目「土質及び基礎」
 - ・技術部門：「総合技術監理部門」で選択科目「建設一土質及び基礎」
 - ② シビルコンサルティングマネージャー
 - ・専門技術部門：「地質」又は「土質及び基礎」
 - ③ 地質調査技士
 - ・部門：「現場調査部門」又は「現場技術・管理部門」

7 打合せ等

本業務を適正かつ円滑に実施するため、受注者と監督員は常に密接な連絡をとり、業務の方針及び条件等の疑義を正すものとし、その内容についてはその都度受注者が書面(打合せ記録簿)に記録し、相互に確認しなければならない。なお、連絡は積極的に電子メール等を活用し、電子メールで確認した内容については、必要に応じて書面(打合せ記録簿)を作成するものとする。

8 関係法令等の遵守

受注者は、本業務の実施にあたり、関係法令等及び関係通知等で示された本業務に関係する事項を十分に検討し、遵守しなければならない。

9 提出書類

受注者は、以下の書類を遅滞なく提出するものとする。(様式は魚沼市ホームページからダウンロードすること。)

- 1) 業務着手時
 - ア 着手届
 - イ 主任技術者届(経歴書及び資格を証明する書類の写しを添付)
 - ウ 業務計画書※
 - エ その他必要な書類
- 2) 業務完了時
 - ア 履行届
 - イ 業務報告書
 - ウ その他必要な書類

※業務計画書には下記事項を記載するものとする。

- ①業務概要 ②実施方針 ③業務工程 ④業務組織計画 ⑤打合せ計画
- ⑥成果物の品質を確保するための計画 ⑦成果物の内容、部数 ⑧使用する主な図書及び基準
- ⑨連絡体制(緊急時含む) ⑩使用する主な機器 ⑪その他

10 資料の貸与及び返却

監督員は、関係する図面や資料を受注者に貸与できるものとする。受注者は、貸与された図面及び関係資料等の必要がなくなった場合は直ちに監督員に返却するものとする。

11 成果品の提出

受注者は、業務完了後速やかに履行届を提出し発注者の検査を受けなければならない。業務の検査に合格後、以下の成果品を納品し発注者の検査員の検査合格をもって業務の完了とする。

- 1) 報告書 2 部(A 4 版ファイル綴)

- 2) 報告書データ 1部(DVD-R)
 - 3) その他監督員の指示した資料 1式
- ※報告書には以下の内容を含むものとする。

- ① 調査概要
- ② 調査位置図
- ③ 地形地質概要
- ④ 調査及び試験結果考察
- ⑤ 設計施工の留意点考察
- ⑥ ボーリング柱状図
- ⑦ 地質推定断面図
- ⑧ 記録写真

12 契約変更

発注者は、次の各号に掲げる場合において契約の変更を行うものとする。

- 1) 業務内容の変更により委託料に変更が生じる場合
- 2) 履行期間の変更を行う場合
- 3) 監督員と受注者が協議し、必要があると認められる場合

13 その他

標準仕様書、委託条項及び本仕様書に記載のない事項について疑義が生じた場合は、監督員と協議のうえ作業を進めること。